

科 目 名		学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位	
化学B: Chemistry B		2MESB	2	90分×30回	履修	講義・通年	—	
教 員 名		花田祐策: HANADA Yusaku						
授 業 概 要	物質に関する学問である「化学」の基本的な考え方、すなわち物質の変化および性質、有機化合物に関する考え方の習得を目標とする。							
	到 達 目 標			評 価 方 法				
1. 反応熱に関する知識が習得できる。 2. 酸化還元反応に関する知識が習得できる。 3. 有機化合物に関する基本的な考え方および知識が習得できる。			(a+b+c-d) ÷ (A+B+c) × 100 定期試験: A点満点中a点 小テスト: B点満点中b点 課題: c点 授業態度他: d点					
学 習 ・ 教 育 目 標		(A)	JABEE基準1(1)					
授 業 計 画	回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
	第1	反応熱	反応熱と熱化学方程式のたてかた		第16		ファラデーの法則	
	第2		ヘスの法則		第17		演習	
	第3		演習		第18	有機化合物	有機化合物の分類と特徴	
	第4	酸化還元反応	酸化数の定義		第19		異性体	
	第5		演習		第20		アルカン	
	第6		酸化数と酸化還元		第21		アルケン、アルキン	
	第7		前期中間試験		第22		後期中間試験	
	第8		前期中間試験の解説		第23		後期中間試験の解説	
	第9		酸化剤、還元剤		第24		元素分析	
	第10		金属のイオン化傾向		第25		アルコールとエーテル	
	第11		電池		第26		アルデヒドとケトン	
	第12		電気分解		第27		カルボン酸	
	第13		電気分解		第28		芳香族炭化水素	
	第14		演習		第29		フェノール類、芳香族カルボン酸	
第15	まとめ	前期末試験の解説		第30	まとめ	学年末試験の解説、授業評価アンケート		
自学自習の内容								
関連科目								
教科書		新編化学I(東京書籍)						
参考書		ダイナミックワイド図説化学(東京書籍)、レットライノート化学(東京書籍)						
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを実施						
副担当教員								
備考								